

美術館・博物館 などの催し

ぐんま昆虫の森季節展 「秋の野山の昆虫展」*

会期 10月29日(日)まで

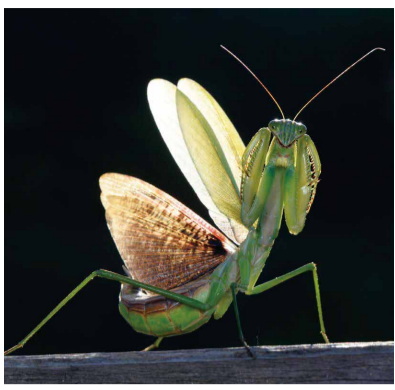
※月曜日(9月18日)、10月9日を除く)、9月19日(火)、10月10日(火)は休園
時間 午前9時30分〜午後5時(入園は4時30分まで)

会場 県立ぐんま昆虫の森(桐生市新里町)

内容 バッタやカマキリ、トンボなどの、秋に見られる昆虫について、生態展示やパネルで紹介いたします

入園料 一般11410円、大学・高校生11200円、中学生以下11無料

問 0277・74・6441
FAX 0277・74・6466



オオカマキリ

日本絹の里特別展「群馬のシルクアーティスト2人展 大竹夏紀・寺村サチコ」*

会期 9月6日(水)〜10月16日(月)

※火曜日休館

時間 午前9時30分〜午後5時

会場 県立日本絹の里(高崎市金古町)

内容 本県を代表する2人の若手アーティストの展示会です。ろうけつ染めで独自のアイドル像を描く大竹夏紀、絞り染めと型染めで立体造形物を制作し、女性の持つ美しさをその裏に潜む毒を表現する寺村サチコの作品を紹介します

観覧料 一般11200円、大学・高校生11000円、中学生以下11無料
問 027・360・6300
FAX 027・360・6301



左:大竹夏紀「ILLUMINATED GIRL #5」、右:寺村サチコ「多分まだ、花は咲かない」

自然史博物館サイエンス・サ タデー「アンモナイト化石レ プリカに色つけをしよう」



色付けをしたレプリカ

日程 9月9日、16日、23日、30日(いずれも土曜日)

時間 午後2時〜3時(受け付けは1時30分から)

会場 県立自然史博物館(富岡市上黒岩)

内容 アンモナイトは中生代を生き残った軟体動物で、その時代の代表的な示準化石です。アンモナイトについて学んだり、アンモナイトの化石のレプリカに色付けをしたりします

講師 当館職員、ボランティア
対象 小学生以上の人
※小学3年生以下は保護者の付き添いが必要
定員 各30人(先着順)
費用 無料
申し込み方法 当日、直接会場にお越しください
問 0274・60・1250
FAX 0274・60・1250

近代美術館企画展示「The Art Show ータグ チ・アートコレクションに みるミレニアムの美術ー」*

会期 9月16日(土)〜11月12日(日)

※月曜日(9月18日)、10月9日を除く)、9月19日(火)、10月10日(火)は休館
時間 午前9時30分〜午後5時(入館は4時30分まで)

会場 県立近代美術館(高崎市綿貫町)

内容 現代美術において日本有数のコレクションである「タグチ・アートコレクション」を展示します。
最新の収集作品を含む約60点を公開し、世界の現代美術がグローバル化していった一端を紹介します

観覧料 一般11820円、大学・高校生11410円、中学生以下11無料

問 027・346・5560
FAX 027・346・4064



上:澤田知子《FACIAL SIGNATURE》(部分) ©Sawada Tomoko. Courtesy MEM
右:ハイヴ・カラマン《ローカル・ゲーム》©Hayv Kahraman. Courtesy of the artist and Jack Shainman Gallery, New York.

ぐんまフラワーパーク 「秋バラフェスタ」*

会期 9月23日(土)〜10月15日(日)

時間 午前9時〜午後5時(入園は4時30分まで)

会場 ぐんまフラワーパーク(前橋市柏倉町)

内容 香りが楽しめるバラを中心に、世界各国のバラや「スタンダードローズ」を楽しめます

入園料 一般11600円、中学生以下11無料

問 フリーダイヤル0120・1187・38
FAX 027・283・8389



昨年の「秋バラフェスタ」

館林美術館企画展示「鹿島 茂コレクション フランス 絵本の世界」*

会期 9月23日(土)〜12月24日(日)

※月曜日(10月9日を除く)、10月10日(火)は休館

時間 午前9時30分〜午後5時(入館は4時30分まで)

会場 県立館林美術館(館林市日向町)

内容 フランス文学者である鹿島茂の西洋の稀観書コレクションから、愛らしく美しいフランス絵本を初公開します。児童書の名作が誕生した19世紀後半から20世紀前半までの作品を中心に展示します

県民リポーターだより アガパンサスの花

目黒将夫さん(前橋市)

7月上旬にムラサキクンシランの青い花が咲きました。この花はアガパンサスとも呼ばれ、雨に強く、水にぬれても凛としています。

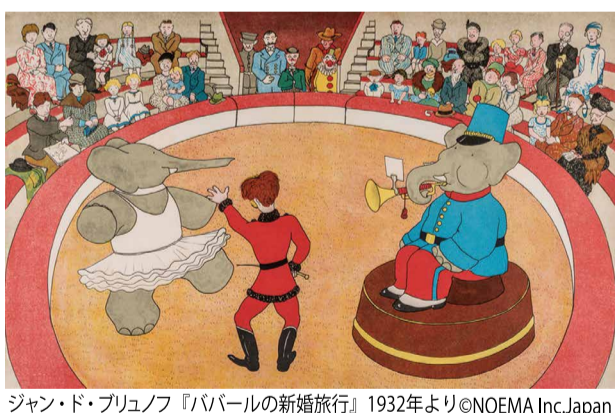
ある日、夕立がありました。アガパンサスも雨にぬれ、花びらには水滴が付いていました。よく見ると、その水滴の中にアジサイの花が映っていました。



アガパンサスの花

歴史博物館グランドオープ ン記念企画展「海を渡って 来た馬文化 ー黒井峯遺跡 と群れる馬ー」*

会期 9月30日(土)〜11月26日(日)



ジャン・ド・ブリュノフ『パールの新婚旅行』1932年より©NOEMA Inc.Japan

観覧料 一般11820円、大学・高校生11410円、中学生以下11無料
問 0276・72・8188
FAX 0276・72・8338



左:馬形埴輪(伝群馬県)、右:鏡板付轡(滋賀県新開1号墳出土)

※月曜日(10月9日を除く)、10月10日(火)は休館
時間 午前9時30分〜午後5時(入館は4時30分まで)
会場 県立歴史博物館(高崎市綿貫町)
内容 群馬が古代東国の中心地として栄える要因となった馬。朝鮮半島から日本列島に渡来し、黒井峯(渋川市)に花開いた馬文化の実像に迫ります
観覧料 一般11800円、大学・高校生11400円、中学生以下11無料
問 027・346・5522
FAX 027・346・5534